

単位時間毎の消費データファイルをデザイナーにアップロードする

バージョン履歴

- バージョン1.2 (2020年8月) - 「1つの列からなるファイルに対応フォーマットに変換する方法」を追加
- バージョン1.1 (2020年4月) - 時間間隔列をファイルに追加。
- バージョン1.0 (2020年2月) - 初回リリース。

はじめに

デザイナーでは、あらかじめ定義された消費プロファイルに加えて、ユーザーが顧客の電気使用量の測定値をアップロードすることで、より正確な情報を得ることができます。典型的な負荷プロファイルがあれば、自家消費の大まかな値は得られますが、お客様固有の過去1年間の消費データをアップロードできれば、翌年の消費をモデル化する最も正確な方法になります。お客様の年間消費量を入力したり、典型的な消費プロファイルを選択する代わりに、ファイル内のデータが使用されます。

本資料には、単位時間毎のデータファイルの要件とフォーマットに関するガイドラインが記載されています。アップロードされるファイルには、エネルギーの1時間当たりの値がkWh単位で含まれている必要があります。

対応する形式

デザイナーは以下のファイル形式に対応しています：

- 少なくとも8760個の読み取り値 (過去1年間の消費データ) を含む [Green Button](#) xml 形式。
 - 以下のガイドラインに従ってあなたのファイルを作成してください：
 1. データはCSVファイルでのみアップロードします。
 2. ファイルには、以下のラベルを持ったヘッダー行が必要です：
 - “Energy (kWh)”
 3. デフォルトでは、消費量測定の想定される時間間隔は60分となっています。オプションで "Interval" という列の追加が可能であり、1から60までの時間間隔 (例：15、30、60) を分単位で指定できます。この列では、ヘッダー行のあとに、時間間隔を含んだ1行だけが必要です。
 4. ヘッダー行のあとに、すべての列に負数ではない数値を持った8760¹個の連続する行が続く必要があります。
- 例:

	A	B	C
1	Date	Energy (kWh)	Interval
2	01 Jan - 00:00	91.12	60
3	01 Jan - 01:00	80.6	
4	01 Jan - 02:00	80.6	
5	01 Jan - 03:00	80.6	
6	01 Jan - 04:00	80.6	
7	01 Jan - 05:00	80.6	
8	01 Jan - 06:00	80.6	
9	01 Jan - 07:00	102.36	
10	01 Jan - 08:00	111.6	
11	01 Jan - 09:00	96.4	
12	01 Jan - 10:00	80.6	

オプションの列

¹ 1時間に1つの値を1年分 (24時間 × 365日/年 = 8760)

ファイルをアップロードする方法

- PROJECT INFO (プロジェクト情報) ページで、Consumption Profile (消費プロファイル) フィールドの横にあるアップロードアイコンをクリックします

The screenshot shows the 'PROJECT INFO' form. The 'Consumption Profile' field has a dropdown menu with an upload icon (a square with an upward arrow) circled in red. Below the form is a button labeled 'Upload interval consumption data'.

- データファイルを選択し、**Open (開く)** をクリックします
 - ファイルのアップロードが成功すると、消費プロファイルフィールドに " Custom (カスタム) " が表示されます。

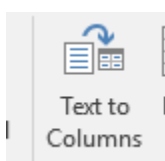
Custom  

さらに、年間消費フィールドが自動的に読み込まれます。

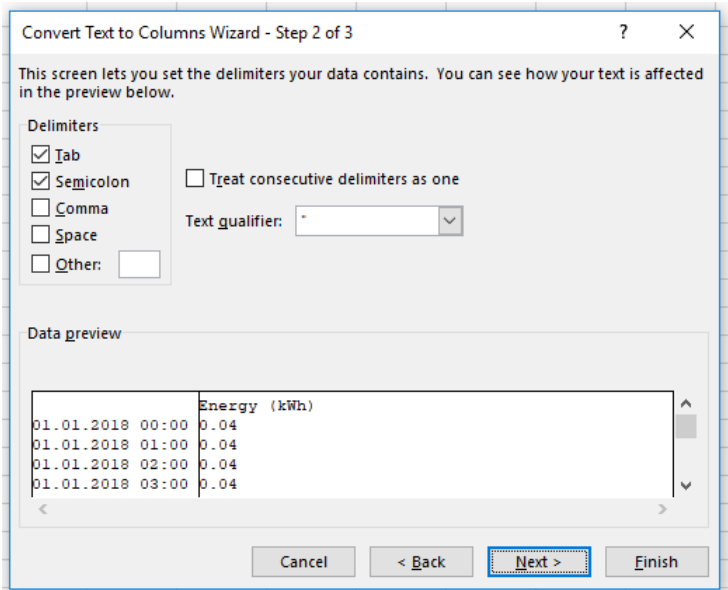
- アップロードが失敗した場合は、エラーメッセージが表示されます。以下を確認する：
 - ヘッダー行の下のすべての値が数値であること
 - ファイルに空白の行がないこと
 - ファイルに少なくとも8760行が含まれていること

1つの列を持つファイルをサポートされる形式に変換する方法

- ファイルのA列をすべて選択します
- Excel の「データ」タブをクリックし、下のアイコンをクリックします



- クリックすると、ポップアップが表示されます：



4. スクリーンショットで選択されているように、「タブ」と「セミコロン」を選択し、「完了」ボタンをクリックするまでステップを進めます
5. これで、ファイルのアップロードが可能になります